

令和5年度 川辺町立川辺中学校 学校だより

令和5年11月1日

空高水清～故郷川辺の空のごとく志高く、飛騨川の水のごとく清らかに～

【学校教育目標】自ら学ぶ 共に歩む たくましく生きる

川辺町あらたまプラン推進校

ホームページアドレス <http://kyoiku.kawabe-town.jp/jhs>



夢を託す

校長 小畑 清夫

「全校が関わり、連携し合う・・・」「他学年と積極的に関わり合える・・・」「級長さん、集まれる会・・・」「人と人が繋がる・・・」「仲間を認め合う・・・」「学年を越えた交流・・・」「校則の見直し・・・」「学校生活を明るく挨拶で豊かにし・・・」「自分たちで美しさを保てる・・・」「特に人権についての取り組みを・・・」「意欲を持って学習ができる・・・」「自己管理ができる・・・」「もっと全校に良さを知ってもらうため・・・」

これは、後期生徒会役員選挙に立候補した生徒の公約から抜粋した記述です。

「全体の状況を広い視野で捉え・・・」「誰に対しても優しく・・・」「常に大きな目標に向けて行動をして・・・」「いつも積極的に行動してくれて・・・」「困っている人の手伝いをして・・・」「周りの変化に気づける視野の広さ・・・」「これだけ周りを見ることが出来る・・・」「学校生活をより豊かにしてくれる・・・」「自ら手本となるように行動してくれました・・・」「自分の考えを多くの人に発信し・・・」「〇〇さんの行動でクラスの課題を改善することができました・・・」「行動力と責任感のある〇〇さんなら・・・」「進んで教えてあげる姿・・・」

これは、立候補した生徒の責任者の記述です。

中学校の醍醐味の一つに、生徒会活動があります。その活動を支え運営していくのが生徒会役員です。14～15歳の子どもたちが逞しく成長していることが実感できる記述に感動します。

「胸が張れる生徒、胸が張れる学校を目指して～学校は、子どもの未来を育む場～」

この見出しで発行させていただいた学校便りは、4月号でした。また、PTA 総会では、「学校は、夢を語り、夢の実現へと向かうことができる場」ということを付け加えて話をさせていただきました。令和5年度も折り返しから1ヵ月あまり過ぎましたが、後期の生徒会活動に「夢を託す」という思いが強くなってきました。

緊張した演説。選挙なので選出される、されないがついてきます。しかし、立候補者全員を誇りに思います。「自分の力で達成できるかどうかの瀬戸際で挑戦しているときには緊張感も高まります。逆に、結果がある程度見えてしまっている挑戦には緊張感を感じません・・・」このような表記の学級通信を作成した担任の先生もいます。行き詰ったら先生たちが、バックアップします。公約に記したことに邁進しつつ、楽しみながら活動して行ってほしいものです。

1年生 登山体験 2年生 乗鞍・高山研修 3年生 修学旅行 でした！

この1か月は、どの学年も行事が多く、上に挙げた行事以外にも、1年生ボート体験、2・3年生保育実習、5組マウンテンフェス参加など校外での活動が目白押しでした。

校外に出かける行事は、日常から少し離れ、とてもウキウキした気持ちになれます。ほとんどの行事は天候にも恵まれ、気分も晴れやかになった生徒も多かったと思います。

それぞれの行事には、ねらいがあります。例えば、修学旅行でいうとスローガンを「飛躍～一人一人が積極的に取り組み飛躍していく姿をつくる～」とし、平和学習とともに礼儀や協力を学ぶ行事にしようと思いを計画を進めます。

川辺中学校の子たちの何が素晴らしいかというと、そのねらいに対し、誠実に取り組み、行事を成功させてしまうところです。今回のどの行事にも共通して言えるのは、一人一人が目的に向かって足並みをそろえて取り組めたということです。これらは簡単には達成できるものではありません。

ではなぜできるのか。川辺中学校の子たちがそれを達成できる理由は、「日常での積み上げ」があるからだと思います。つまり、「日常」で得た力を「非日常」でも活かし、そこで付けた力を、さらに「日常」につなげているのです。この一連の行事から、そんな高い価値を感じたのでした。



学校行事のお知らせ

11月		12月	
11/1(水)	いのちの授業(全学年)	12/1(金)	人権集会
2(木)	3年実力テスト 漢検	4(月)	全校三者懇談(～8日)
7(火)	加茂郡美術書写巡回展(～10日)	11(月)	委員会
8(水)	加茂郡中学校音楽会(3年)	19(火)	川辺中半日入学 制服リサイクル
13(月)	期末テスト①	25(月)	大掃除
14(火)	期末テスト② 委員会	26(火)	終業式
28(火)	ミュージックフェスティバル	27(水)	冬休み(～1/8)
30(木)	教科係会		



家庭学習応援週間について(再掲)

11月13・14日の期末テストに向けて、10月31日～11月12日の13日間を『家庭学習応援週間』と題し、テストに向かう環境をご家庭でも整えていただきたいと思います。

取り組み内容は決めませんが、例えば、家族全員でノーメディア(テレビ・スマホ等を使わない)や勉強(生徒)&読書(保護者)など、子どもたちの学習の後押しになるような取り組みができるとうれしいです。

なお、小学校にも連携をお願いしていますので、小中学生全員で取り組めるかと思っています。ぜひご協力をお願いします。